

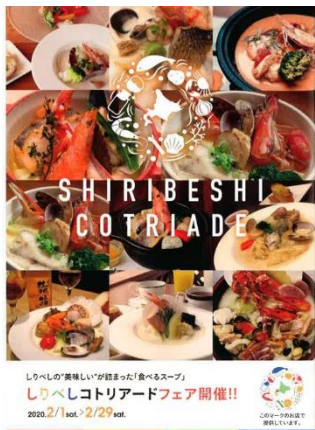
## しりべしツーリズムサポートニュース



Vol.142

令和二年 2月

## 2/1 から「しりべしコトリアードフェア」開催中！



2/1～2/29 から黒松内、余市、小樽のレストラン 11 店舗の参加によって開催中です。チラシ掲載の店舗にてスタンプを集めると **もれなく** ワインが頂けます。フランス・ブルターニュ地方の郷土料理がベースですが、後志は農産品、海産品が豊富なので後志素材を使った「しりべしコトリアード」が誕生いたしました。コトリアードを含めたコース料理、ディナー料理からランチや単品など各店特色があります。

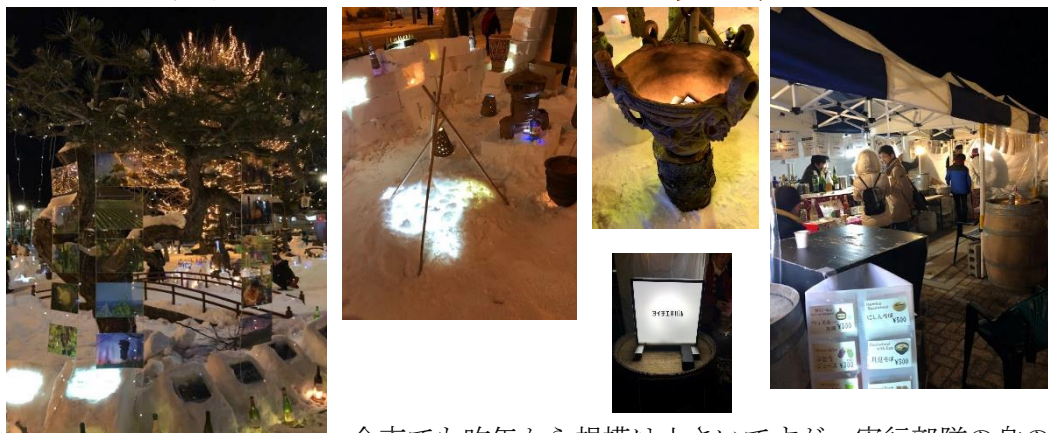
【参加店舗】(黒松内) 歌才自然の家・レストラン横里花(余市)ニッカウキスキー余市蒸留所ニッカ会館レストラン樽 (小樽) 小樽朝里クラッセホテル、ホテルノイシュロス小樽レストラン「ブラウキュステ」、オステリ

ア・イル・ぴあっと・ヌオーボ、トットリアコンフォルテーボレ、洋食屋マンジャーレ TAKINAMI、ホテルノルド小樽 2F レストランシズル、ワインカフェ・ワインショップ小樽バイン、Beef&Winebar 灯 LAMP

2/9～2/16 「小樽雪あかりの路 22」開催に合わせて、小樽運河プラザ一番庫内にて「しりべしコトリアード」 **ちょこっと味見バージョン価格の 250 円**にて提供致します(提供時間は 16:00～21:00) STS でも 11 日、14 日、16 日の 20 時頃までお手伝い致します。



## 余市 SNOWSESSON No.2～光と音とアートのコラボ～



余市でも昨年からの規模は小さいですが、実行部隊の身の丈にあった余市らしいイベントが開催されています。余市出身の東京で活躍されている音楽プロデューサーの方が中心となって数年前から試行錯誤し「SNOWSESSON」に落ち着きました。会場に訪れる方々は町民がほとんどのようですが、縄文焼き土器とのコラボなど余市らしいあかりの演出ですし、会場近くの旅館

ではマーケット開催など、皆で楽しい催しにしよう！と若い方々を中心に繋がり、開催している。不思議なもので町の中で何かをしようよ！賑わいを作ろうよ！という純粋な想いは会場の雰囲気も、関わる人々から発するオーラみたいなものもなにか温かい、なぜか暖かい・・・

## ～外国人に向けた後志産品の PR～

新型コロナウイルス影響で訪日外国人数が激減のアクシデントさえなければ、「Oh! delicious!」と大人気な賞味会となっているはず～のお酒に合う肴、ワインや日本酒、ジュースやジャムなど紹介されていました。後志に住んでいても知らなかった～の商品も多数ありました。



中国人観光客が多い小樽では会場にもアジア人より欧州や欧米の方々の立ち寄りが多いように思いました。

「蝦夷鹿のパテ」「レバーペースト」・・・これは初めて頂きました。嗜好は分かれるかも。小樽駅たるしえ、ラッキー倶知安で購入可のようです。

「寿都の生炊きしらす」「フィッシュボール」「高橋牧場のチーズ」「喜茂別ホワイトアスパラのピクルス」「余市福原商店のにしん漬け」

「余市福原商店のにしん漬け」



←3点は全然知らなかった商品。煩わしい“鯨”の骨を見事にやわやわにした「これって特許ですか？」と思わず聞いてしまうほどの驚きの品でした。小樽水産協同組合ブースからは珍しい数の子とめかぶのジョイント商品。岩

内野澤商店からは数の子醤油（卵かけごはんに合いそうです）数の子加工専門店さんですが、朝の経済ニュースの中の「秘書が選ぶお土産」で醤油と数の子加工品セットがご紹介されたそうですから快挙です。骨までやわやわ鯨はどさんこプラザにて3袋千円ほどで販売しているとのこと（これはかなりお安い。次回来札時には買わねば！と思っています）

## ～2/9～2/16「小樽雪あかりの路22」公式ガイドブック配布中！～



小樽市内で開催の各会場情報、期間中のイベント情報、お得情報など沢山掲載されています。2/8～2/11には「あったマルシェ」も開催され、上質なハイセンス、セレクト品が数多く販売され楽しいマルシェです。【編集後記】冬だというのに路面はアスファルト。庭には雪も積もらずの超～暖冬はここまでか？2/7、2/8と雪降る映像のカーテンでも下げたようにしんしんと降っています。どうせ降るなら各種、各地の雪イベント準備前に降れば良いのに・・・と恨めしく眺め、予報は月曜まで雪マーク。気温もぐっと下がっています。